

暮らしの情報

衛生係より

第二回及び第三回
三種混合・二種混合
予防接種

平成三年度の第二回及び第三回三種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風）及び二種混合（百日咳・ジフテリア）の予防接種を次の日程で実施します。

一、実施日時
第一回 平成四年二月六日（水）
午前九時三十分～十二時迄
第二回 平成四年三月四日（水）

福祉係より

母子家庭等
巡回相談について

一、日時
平成四年二月五日（水）
午前九時三十分～十二時迄
二、場所
津奈木町役場一階小会議室
津奈木町改善センター
三、対象児
昭和六十三年一月一日から平成元年十二月三十一日までの出生児
※受診時は、母子健康手帳及び印鑑を必ず御持参ください。

税務署だより
確定申告のお知らせ

平成三年分の所得税の確定申告は、二月十六日から始まりです。申告期限は三月十六日ですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、長時間お待ちいただくようなことになりかねませんので、できるだけ税務署から指定された相談日に出掛けるなどして、確定申告は早めに済ませるようにしてください。

また、確定申告書は「申告書の書きかた」や「所得税の確定申告の手引き」を参考に、昨年一年間の所得と税額を正しく計算して記載し、お早めに申告と納税を行ってください。

所得税の確定申告は正しくお早めに

詳しいことは、最寄りの税務署や税務相談室にお気軽にお尋ね下さい。

身体障害者・精神薄弱者のタクシー運賃割引について

身体障害者並びに精神薄弱者の方に、地域における日常生活の利便向上に資するため、タクシー事業において次により、運賃割引制度が導入されることになりました。

一、割引制度の適用範囲
身体障害者手帳、または精神薄弱者療育手帳の交付を受けている方が、タクシー乗車に際し手帳を提示し、かつ割引申込書を提出した場合に適用します。

二、割引率
メーター表示額の一割（一〇％）を割引

三、割引申込書
割引申込書は、役場福祉係に備え付けてあります。

なお、タクシー運行の円滑を図るため割引申込書は事前にご用意いただき、必要事項を記入のうえ乗車いただくようご協力をお願いします。

詳しい事は、町民課福祉係までお問い合わせ下さい。

特別障害者手当・障害児福祉手当制度
在宅の重度の障害者（児）に対して手当が支給されます。この制度は、重度の障害によっ

て生ずる特別な負担の軽減を図る一助として手当を支給することにより、重度の障害者（児）の福祉の増進を図ることを目的としています。

手当額は、次のとおりです。

◎特別障害者手当
一月当り二三、四五〇円

◎障害児福祉手当
一月当り一二、七五〇円

なお、詳しくは町民課福祉係までお尋ねください。

保育園

入園面接調査

平成四年度保育園入園希望児童の保護者に対する聞き取り調査を次の日程で行います。

この面接を受けなかった児童については、入園決定が出来ない場合がありますので、保護者の方は日程表により面接を受けて下さい。

期 日	対 象 地 区	面接会場及び時間
4年 2月6日 (木)	桜戸・新川・古川 大泊・福浦・日添 平国上・平国下 日添・小津奈木	B & G 体育館 会議室 午前9時から 午後3時まで
4年 2月7日 (金)	竹中・染竹・浜崎 町中・中尾・倉谷 古中尾・上下門 辻・内野・川内	

寄附お礼

○美術品取得基金へ
福浦 福田祐二様

○交通安全（交通遺児）に対して
福浦 御養貴水産
福田富士男様

より御寄附頂きました。誠に有難うございました。

○社会福祉協議会へ
染竹 鶴野尚子様

よりお見舞返しとして御寄附頂きました。この寄附金は、ご意志に添い、町の福祉向上に有効に利用させていただきます。善意の心に深くお礼申し上げます。

芳志お礼

地区・世帯主
福浦 福田祐二
中尾 溝口浩平
町中 元村和文
故人 政彦
要熊 俊朗

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄附くださいました。この寄附金は、ご意志に添い有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

（敬称略）

税務課より

納税巡回相談 日程

二月一七日 赤崎漁村センター
（日当・日添）

一八日 平国会館
（平国上・平国下）

一九日 福浦公民館（福浦）
大泊公民館（大泊）
所得税確定申告
（役場三階）

二〇日 浜公民館
（桜戸・新川・古川）
辻・区長宅（辻）

二四日 文化センター（竹中・染竹・町中・浜崎）

二五日 中尾公民館（中尾）
古中尾公民館（古中尾）
倉谷集会所（倉谷）

二六日 内野集会所（内野）
上下門公民館

三月二日 小津奈木公民館
（小津奈木）

三日 以上時間は午前九時～午後三時
（辻地区は正午まで）

四日 津奈木町役場
（全地区）一六日まで
時間は午前九時～午後五時

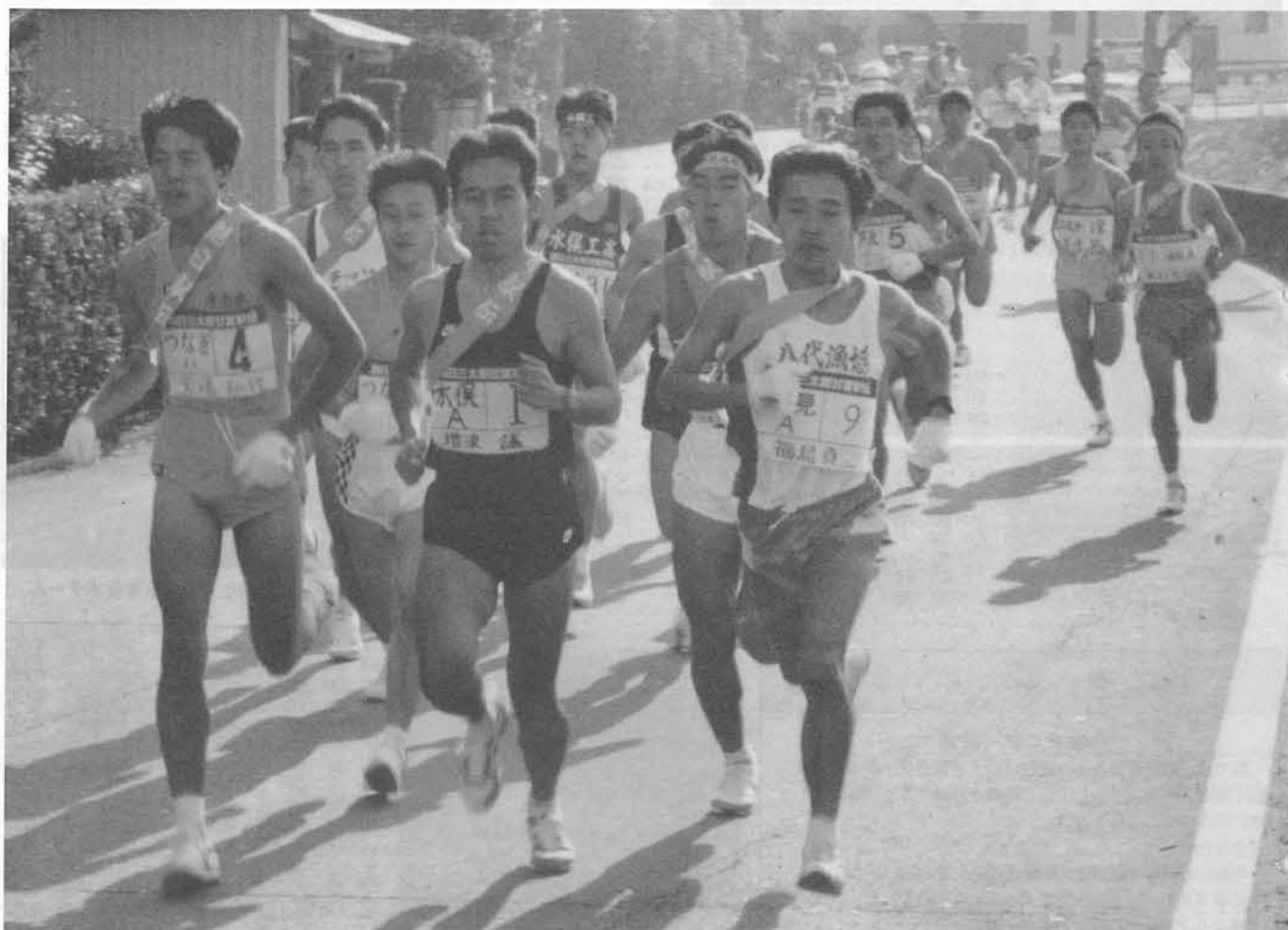
広報 つなぎ

平成4年

2月

No. 313

発行/津奈木町/編集/企画課 印刷/水俣旭印刷所



新春の三太郎を疾走する熊日三太郎甘夏駅伝。
42回の伝統を誇る。
今回の本町チームは、見事総合二位。
頑張った選手たちに、拍手。

人口と世帯

1月1日現在（）内は前月との比較	
人 口	5,953(+7)
男	2,859(+6)
女	3,094(+1)
世 帯	1,781(+6)

わっかもんほっだしもん

坂口 法久さん(上下門)

S39.12.10生 O型 坂口建設専務



——仕事の話——
建設業ほど素晴らしい仕事はないと思つてガンバつてます。
休日は何を
心と体のリフレッシュに
色々なことをやっています。

——趣味は——
読書、音楽鑑賞、映画鑑賞などです。
今熱中していることは
資格を取ることで。
今やりたいことは
世界一周旅行
理想の女性とは
可愛い人、家庭的な人、暖か
みのある人……
でもほれた人が一番
青春とは
失敗が許されること。常にチ
ヤンスがあること。
好きな言葉
「二期一会」
人・物・銭はそこに落ちている

成人善行者表彰

アートフラワー等の
製作指導を評価

服部 嘉子さん
(桜戸)

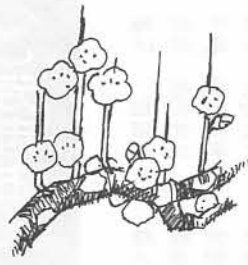


去る、平成三年十一月三十日、
社団法人日本善行会の平成三年
度成人善行表彰が明治神宮参集
殿にて行なわれました。
全国の表彰者は五七八名で、
うち本町からは、服部嘉子さん
(桜戸)が永年(十五年間)に
わたりアートフラワー等の製作
指導をされ、老人から子供に
いたるまで幅広く公共生活の進展
に奉仕し明るく住みよい社会環
境づくりに貢献されたとして、

梅見は俳句の季語では冬でし
ようか、それとも春でしょうか。
歳時記を見ると、梅見は春です。
ところが、冬の部にも梅見があり
ました。探梅、探梅行、尋梅
などがあります。
探梅とは、山を歩いて早咲き
の梅をいち早く見つけることで、
用意された梅を見る梅見や観梅
とは違うのです。
ところで、梅を見るのは梅見、
単に花見という桜を見ること
です。でも昔、花といえば梅の
ことだった時代があるようです。
日本に現存する最古の歌集『
万葉集』には、梅の歌は百首、
桜は四十首でした。これが

梅

見



『古今和歌集』では、桜百首
に対して梅二十首弱と人気が逆
転しました。
いまは観梅、花見とも人気が
ありますが、グループや団体な
どの企画旅行には、桜の見ごろ
が短いので、梅見がもてはや
されています。
最近、狭い家にも自然を取り
入れようというので、若い人が
盆栽に興味を持ちはじめ、盆梅
のファンも増えているとか。ま
た、元氣なお年寄りが多くなり、

新春 賀詞交歓会

本町の新春恒例の賀詞交歓会
が、去る一月四日改善センタ
ーで行われ、町内各団体の方々が
一堂に集まり、交流会が開かれ
ました。
今年で第三回となったこの賀
詞交歓会は、町内経済四団体(農
協・漁協・森林組合・商工会)
が主催して毎年一月はじめに行
われているもので、役場や農協、
漁協、各婦人会など町内各団体
の組合長さんや会長さんら約五
十名が参加し、今年一年の無事



と、町が益々発展するよ
う願いを込めての交歓会
となりました。
会では、まず篠原二
人農協組合長が「昨年は
国際的にも、また国内で
も激動の年でした。今年
も経済をはじめとしてあ
らゆる面で厳しくなると
思いますが、町が一致団
結して乗り越えていきたいと思
います」とあいさつ。大車町長、
川崎町議会議長らのあいさつの

津奈木トンネル付近でタスキリレー



第四十二回熊日三太
郎甘夏駅伝大会が、
去る一月十二日行われ、
津奈木町チームはAチ
ーム・Bチームとも安
定した走りを見せ、総
合で二位となりました。
絶好の駅伝日よりと
なったこの日は、水俣
市役所前をスタート、
田浦農村環境改善セン
ター前をゴールとする
五区間(中学生十区間)四十一キ
ロのコースで行われました。
津奈木A・B両チームは、序
盤からお互いに抜きつ抜かれつ
のデッドヒート。これが功を奏
してか、両チーム共に上位に食
い込み、Bチーム四位、Aチ
ーム六位で、優勝した水俣市には
八分余りの差をつけられ
ながらも堂々二位となり
ました。
また、今回は津奈木C
チームも特別参加し、十
位と健闘しました。
選手の皆さん、たいへ
んお疲れ様でした。
結果は次のとおりです。
〔一般〕二位津奈木町
四時間五十四分〇六秒
〔チーム別〕
▽四位 津奈木B
(宮嶋弘行・新立芳郎・川口香
・倉野義彦・福田必)
二時間二十六分四十秒
▽六位 津奈木A
(竹本昌広・林田昭広・松永進
・田口伸二・藤原審二)
二時間二十七分二十六秒
▽十位 津奈木C
(齊藤拓巳・平野新市・川野又
男・鶴野智治・諫山幸多郎)
二時間四十一分〇七秒



津奈木中学校前を力走する津奈木チーム

境野一之葉書絵展開催

沖津氏に感謝状贈呈



去る一月二十四日から二月二
日まで、境野一之葉書絵展が開
催されましたが、これに先立ち、
葉書絵五十点を寄贈して頂いた
EM中九州会長の沖津正巳さん
(熊本市在住)に感謝状を贈呈
しました。
この葉書絵は、沖津さん夫妻
と境野氏が週一回のペースで交
通していたときのものです。ヨ
ロッパや日本の風景が、軽いタ
ッチで描かれており、心なごむ
作品となっています。
「境野先生の素晴らしい絵を、
私だけでなくたくさんの方々に
見て頂きたいので寄贈しました。
できるなら、作品が散逸しない
形で保存したいと思っていただ
ころ、津奈木町のことを知り寄
贈しましたが、改めて絵の素晴
らしさがわかり、寄贈して本当に
よかったと思います(沖津氏)」



作品に見入る観光客の人たち

熊 本 県 よ り

県政モニター募集

県では、県民の皆さんの県政に対する御意見・要望などを幅
広く聞き、県政に活かしていくために県政モニターを募集しま
す。ふるってご応募下さい。
《主な仕事》
・年数回の課題通信の他、随時自由通信をお願いします。
《応募資格》
・満20才以上で県内に住まいの方
《応募方法》
・応募の理由を400字詰め原稿用紙1枚に記入し、住所、氏
名、年齢、電話番号を明記してください。
《募集期間》
・平成4年2月28日まで
《あて先》〒862 熊本市水前寺6丁目18番1号
熊本県広報課「県政モニター募集」係

ママさん特派員募集

県では、家庭の主婦の目を通して県政の広報活動に参加して
頂く、ママさん特派員を募集します。
《募集期間》
・平成4年2月22日まで
《応募資格》
・熊本県内に居住する家庭の主婦
《内 容》
・県の主要事業、施設等の取材を行い県政広報紙や広報番組等
を通じて、広報活動に参加する。
《応募方法》
・履歴書1通
・応募理由を400字詰め原稿用紙2枚以内にまとめたもの
《あて先》〒862 熊本市水前寺6丁目18番1号
熊本県広報課「ママさん特派員募集」係